



ウォーキングコース 文化財・伝統に 触れ合う 散策コースB

JR北松戸駅西口スタート

明治神社

現在は「国常立命」を祭神として奉斎するが、明治初頭の神仏分離令により社名を改める前は妙見社と称した。毎年10月の例祭日には、五穀豊穡・悪霊退散を祈願し、市無形文化財の「三匹獅子舞」が奉納される。

本覚寺

元禄十二年(1699年)創建と伝えられる日蓮宗寺院。上本郷の七不思議の一つ「富士見の松」伝承が伝わる境内は、千葉氏由来の上本郷城の主郭があったと推定される台地上に位置し、江戸川の流れを越えて、東京の街並み、富士山まで眺望できる。

本福寺

嘉元元年(1303年)創建と伝えられる市内唯一の時宗寺院。嘉永四年(1851年)の暮れ、吉田松陰が長州藩江戸藩邸を出奔し、東北遊歴に出た際、宿泊した処として知られる。境内には、上本郷の七不思議の一つ「斬られ地藏」が祀られている。

風早神社

創建年代は不詳だが、中世より風早庄内119ヶ村の総鎮守であった市内最古の社には、上本郷の七不思議の一つ「大杉の陰影」伝承も伝わる。毎年10月の例祭日には、明治神社と共に「三匹獅子舞」が奉納される。

雷電神社

「別雷命」を祭神とする雷神信仰の社。古来より、雷除けのみならず、雨と水をもたらす神としても崇められ、近在の農家は野菜を供え、豊作・雨乞いの祈願をした。又、雷神と徳川光圀にまつわる愉快な伝説も伝えられている。

JR松戸駅
新京成松戸駅

所要時間 約80分

上本郷の七不思議

- 八百比丘尼(やおびくに)の話
- 風早神社の大杉
- 斬られ地藏
- 富士見の松
- ゆるぎの松
- 官女の化けもの話
- 二ツ井戸跡

松戸市全図



電車でのアクセス

●JR常磐線 馬橋駅

JR常磐線(快速)／新京成線松戸駅にて常磐線(各駅停車)に乗り換【約4分】
JR武蔵野線新松戸駅にて常磐線(各駅停車)に乗り換【約2分】
流鉄流山線流山駅より乗車【約11分】

●JR常磐線 北松戸駅

JR常磐線(快速)／新京成線松戸駅にて常磐線(各駅停車)に乗り換【約2分】
JR武蔵野線新松戸駅にて常磐線(各駅停車)に乗り換【約4分】

既刊号の掲載地域

- 松戸地区：戸定邸、江戸川松戸フラワーライン 他
- 矢切地区：矢切の渡し、野菊の墓の文学碑 他
- 小金地区：本土寺、東漸寺 他
- 常盤平地区：松戸市立博物館、21世紀の森と広場 他
- 五香・六実地区：野馬除土手、建設技術展示館 他
- 東松戸・高塚地区：東松戸ゆいの花公園、東部スポーツパーク 他
- 新松戸・主水新田地区：新松戸郷土資料館、まこも池緑地 他
- 馬橋・上本郷地区：萬満寺、明治神社 他
- 小金原・千駄堀・八柱地区：北部市場、根木内歴史公園 他

お問合せ

●松戸市役所商工観光課

〒271-8588 松戸市根本387-5
電話047-366-7327
<http://www.city.matsudo.chiba.jp>

●松戸市観光協会

〒271-8588 松戸市根本387-5(商工観光課内)
電話047-366-7327
<http://www.matsudo-kankou.jp/>

GUIDE MAP

8

馬橋・上本郷地区

散策マップ

知るほどにもっとスキになるまつど



緑花清流のまち

松戸市役所商工観光課
松戸市観光協会

ウォーキングコース 文化財・伝統に 触れ合う 散策コースA



スタート JR馬橋駅東口
流鉄馬橋駅東口

約5分

1 王子神社

鎌倉末期、「諏訪明神」を勧請し萬満寺(旧大日寺)の守護神として創建された。境内の道祖神は寛文元年(1661年)の銘をもつ安山岩製で「石祠型」としては県内最古である。



約2分

2 萬満寺

建長八年(1256年)創建の真言律宗寺院「大日寺」を源流とする古刹。康暦元年(1379年)室町幕府三代将軍「義満」と、三代関東公方「氏満」の双方の「満」から寺号を萬満寺と改めると共に臨済宗に改宗した。仁王門の金剛力士像は運慶の作と伝えられる国指定重文。



約15分

3 妙見神社(中根妙見社)

慶長十一年(1606年)創建と伝えられる。鎮主、千葉氏の守護神である妙見菩薩を祀っていたが、明治初頭の神仏分離令により、祭神を「国常立命」に改めた。



約10分

4 齋藤家の竹林

ほの明るい竹林を風が通り抜ける際のざわめきと普遍的な風情が織り成す景観は、訪れる人を静かに迎え入れ、歩を進めるだけで、自然に溶け込む心地よさを与えてくれる。
*春には1kg 500円で筍掘り体験も受け付けています。TEL047-362-5042(齋藤農園)



約5分

5 安房須神社

豊臣秀吉の小田原城攻めの一環で敗れた高城氏の配下の武士が帰農した後、郷土の安泰を願い「小彦名命」を勧進して、慶長十一年(1606年)に創建。明治四十一年(1908年)には近在の天神社と猿田彦命を祀った道祖神を合祀し、三柱の神が鎮座する社となった。



約20分

ゴール JR北松戸駅

所要時間 約57分

馬橋・上本郷地区 散策マップ

またくぐり



正月の三が日間で、春・秋の大祭時に仁王様が御開帳される時に行われる珍しい行事です。昔、疫病が蔓延した時に、疫病にかからぬようにに勇壮な仁王様に祈願し、股をくぐることが始まりとされています。
(料金: 300円)

馬橋の地名の由来
長津川に架かる旧水戸街道のこの橋は大馬の度に流され、馬の鞍の形をした橋を馬橋と呼ぶようになった。
【出典：橋協にある説明文より】

マッピー弁財天



平成十九年(2007年)6月の松戸公産(株)本社ビル解体時に発見された弁財天の石碑に因み、松戸競輪場内の正門入口のすぐ脇の公園内に御社が建立されています。松戸競輪場では、幸運を呼ぶキャラクターとして「マッピー」を展開していました。そこで、発見された弁財天の石碑(いほこら)を「マッピー弁財天」と命名し、松戸競輪場にご来場される数多くのお客様に、「沢山の御利益」がもたらされるよう、お祀りしています。

見学可能な工場

ハイム化粧品株式会社

【工場見学実施日時】
月曜日～金曜日(平日)
(1)10:30～
(2)13:30～
※選沢期1日1組限定
※工場見学の時間の目安は1時間～2時間
【参加人数】
1回あたり5名～25名
【お申し込み期限】
見学希望日の1カ月前
【お申し込み】
TEL 0120-567-816
(お問い合わせ日)平日9時～17時30分
(お申し込み日)平日9時～17時30分
生産の都合によりラインが動いていない場合がありますのであらかじめご了承ください。

松戸運動公園

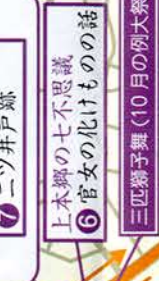


スポーツ施設が集合した市立公園。緑に囲まれた閑静な環境は市民の憩いの場ともなっている。
*春には時期をずらしてソメイヨシノと八重桜が二度楽しめる。市内有数の桜の名所。

ニッ井戸

昔この辺りに、どちらから一方の水が流れていると、もう一方の水は湧いてしまうという、なんとも不思議な現象が二つの井戸から湧き出たというお話し。現在には路傍に石碑を残すのみ。

三匹獅子舞



上本郷の七不思議
① 官女の抜けもの話
② 三匹獅子舞(10月の例大祭)
③ 上本郷の七不思議
④ 官女の抜けもの話
⑤ 三匹獅子舞(10月の例大祭)

カンスケ井戸

本福寺の石段を下った所にある湧水池。かつては「カンスケ井戸」と呼ばれ、飲み水・農業用水として近隣の暮らしを支えた。また現在の石段は水桶を背負い上まで井戸水を運んでいたことから「井戸坂」と呼ばれた。

旧陸軍工兵学校正門柱



旧陸軍工兵学校の正門は、大正九年(1920年)に造られたもので、市内に残る数少ない煉瓦建造物です。正門は門柱頂部の門柱と門扉がなくなっています。が、現存する門柱4基と歩哨明舎が往時の様子を伝えています。

1:10,000

0 50 100 200 300 500m